

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	66.7	33.3	0.0	・空間が広い反面逆に個室が必要か検討中。
	2	職員の配置数は適切であるか	50.0	50.0	0.0	・送迎、待機が厳しい時がある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	83.3	16.7	0.0	・靴箱から室内への区別、バリアフリー化はわかりやすく設置してある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	83.3	16.7	0.0	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100	0.0	0.0	・年に一度保護者向け評価表を行い集計結果を全員が認知するために職員会議で改善点を話し合い支援につなげている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100	0.0	0.0	・ホームページで公開予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	33.3	16.7	50	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100	0.0	0.0	・研修、講師を招き社内全体で会議等を行っている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100	0.0	0.0	・保護者の方に毎回意見を頂き、その上で計画を立てている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	83.3	16.7	0.0	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100	0.0	0.0	・状況によってプログラム変更もありえる。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100	0.0	0.0	・続けると良いものはそのまま変化を見ながら対応している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	83.3	16.7	0.0	・細かくではないが会議で支援を考えている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100	0.0	0.0	・ニーズに合わせ、いろいろな活動を考え作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	66.7	33.3	0.0	・月の活動が決まり次第担当を決めている。 ・活動内容によって前日、当日に打ち合わせをしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	16.7	66.6	16.7	・毎日ではできていないのでこれから行っていこうにする。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	66.7	33.3	0.0	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100	0.0	0.0	・定期的に見直し、確認できている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	83.3	16.7	0.0	・会議でガイドラインを見直し、支援に活かしている。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	50	33.3	16.7	・相談支援事業所と行っていきいたいと思っている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	83.3	16.7	0.0	・学校とは送迎時、保護者の方とは送迎時、SNSにて確認をとりながら行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	83.3	16.7	0.0	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	50	33.3	16.7	・できていないので過去の利用施設との連携も務めていく。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	—	—	—	・該当なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	66.7	33.3	0.0	・専門分野の講師に助言を頂いたり、各研修に参加しているが回数が少ないように思える。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	16.7	50	33.3	・市が運営しているイベントに参加して施設以外の子供とも関わるように努めている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	33.3	50	16.7	・今後検討していく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100	0.0	0.0	・送迎時、連絡帳などで状況を伝えている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	33.3	66.7	0.0	・そのような研修を行っていきいたい。
保護者	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100	0.0	0.0	・契約時に説明している。

	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100	0.0	0.0	・保護者の方からの相談等に関してよりよい状態で支援を行うようにしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	100	0.0	0.0	・保護者会やフリー参観にて交流の場を設けている。

非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100	0.0	0.0	・苦情があった場合すぐに職員全員が認知できるように会議を開き改善点を話し合う。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100	0.0	0.0	・ホームページ、おたよりで発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	100	0.0	0.0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100	0.0	0.0	・連絡帳、送迎時、メールなどで情報伝達している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	83.3	0.0	16.7	・地域の老人サロンを月に1度施設で行っている。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100	0.0	0.0	・各マニュアルを作成し配布している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100	0.0	0.0	・定期的に訓練を行っている。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100	0.0	0.0	・毎月職員全員が虐待チェック表に記入している。	
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100	0.0	0.0	・該当する方には同意書を頂いている。	
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100	0.0	0.0	・注意して調理などの活動を行っている。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100	0.0	0.0	・すぐに記入して職員内で共有している。	